

令和2年度 第1回 まちづくり専門委員会議（議事要旨）

日時：令和2年7月20日 15時00分～16時00分

場所：三宮国際ビル 7階 701会議室

出席者 まちづくり専門委員：栗山委員、水野委員、矢形委員、吉川委員
神戸市関係：都市局まち再生推進課
都市局市街地整備部都市整備課

傍聴者 なし

1. 鈴蘭台駅北地区まちづくり（まちづくり協議会の認定、まちづくり構想の提案）

北区の鈴蘭台駅北地区で進めているまちづくりについて、まちづくり専門委員会議開催要綱第3条第3号及び第5号に基づき、「まちづくり協議会の認定」と「まちづくり構想の提案」について意見をうかがった。

[意見]

委員：・まちづくりに反対の意見をもっている人の対応も丁寧に進めてもらいたい。
・広域的な視点で必要とされるまちづくりと、当該地域で求められるまちづくりとの調整を行政としてもしっかりやってもらいたい。
・都市計画道路の整備には時間を要するため、まちづくりの機運ややる気を持続できるように、地域と行政が連携をしながら進めてもらいたい。

神戸市：・広域的な視点でのまちづくりと当該地域で求められるまちづくりとの調整、また長い目でまちづくりを持続させていくという意見を参考に、市としてまちづくりを推進・支援していきたい。

2. 新型コロナウイルスの影響による協定期限の一時延長措置

令和2年度内にまちづくり協定の期限を迎える2団体について、新型コロナウイルスの影響で一時的にまちづくり協定の更新に関する作業の中断を余儀なくされたことを考慮し、住民等の合意形成（アンケート調査等）を簡略化したうえでまちづくり協定の期限を最長1年間延長することについて、まちづくり専門委員会議開催要綱第3条第8号に基づき、意見をうかがった。

[意見]

委員：・協定の内容を変更するにあたり、特に内容に大きな変更がない場合の合意形成について、コロナ禍においてもアンケート調査等は絶対に必要なものなのかどうか。

神戸市：・今後の情勢をみながら、合意形成のあり方について検討したい。

以上

※当日欠席の車井委員には、別途個別に意見をうかがった。